



学校だより1月号

令和6年1月9日
横浜市立六つ川小学校

ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/mutsukawa/>

学校教育目標

自らがやき 友とかがやき かがやく未来を創る六つ川の子
(地域を愛し、主体的に考え行動する人を育てます。)

新しい年が明けました。元旦から大きな災害等の報道に心が痛むばかりです。この度の能登半島地震によりお亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますと共に、被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。



自分を大切に

校長 鐘江 ミサ

12月最後の六つリントタイムで、子どもたちに「1年間頑張った自分をしっかりほめてあげましょう」という話をしました。12月は人権週間で「自分をほめてみようよ 大切なわたし 大切なあなた」のテーマで、各学級で関係する絵本を読んで話し合ったり感想を書いたりする活動をしたこともあり、1年間の自分の成長を振り返ってほしかったからです。

1年前の自分を覚えていることはなかなか難しいですが、4月に新しい学年になって、子どもたちは一生けん命がんばりました。何かできるようになったこと、分かるようになったこと、がんばれたこと、今まで気が付かなかったことに気づいたこと、何かしら必ずあります。1人ひとりが、自分は頑張ったな、自分って結構いいぞ、と思ってくれることを願っています。

そして、もう一つ、人には良いところが必ずあって、周りの人にわかる自分のよさもあれば、自分にしか分からない自分のよさもあるということをお話しました。とにかく、自分を振り返って、ちょっとでも変わったこと、意識したこと、気づいたことがあれば、それががんばったことだねと伝えました。友達の良さを見つけれたら、それもいいねと。学校に限らずですが、子どもたちは日々、自分なりに考えて、がんばっています。なかなか、すべてを見てその頑張りをほめてあげることは難しいと思いますが、学校でも、様々な場面で、良いところや頑張っている姿を褒めたり、子どもたちがお互いに認め合えるような場を設定したりしています。それが、「自分は自分でよい」ということにつながっていくと考えるからです。

新しい年になり、今の学年のまとめの時期になります。4月から、子どもたちはとても成長しました。素直に伸びていく姿は、本当に素晴らしいです。子どもたちが、新たな気持ちで、がんばる自分を大切にできるように、そして、子どもたち自身で気がつかないよさを伝えることができるよう教職員一同努力していきたいと思っています。よいスタートが切れますよう、今月もご理解ご協力をお願いいたします。